名張市地域おこし協力隊[**地域観光プロデューサー**] 募集要項（案）

『観光』で地域を元気に！暮らしを豊かに！！

名張市は、三重県の北西部に位置し大阪難波まで近鉄特急で約６０分、名古屋まで約９０分と、近畿圏と中部圏の両圏域の結節点に位置するという立地特性を有しています。

古くは万葉の時代から東西往来の要所、宿場として栄え、周囲の山地は室生赤目青山国定公園として赤目四十八滝や香落渓など自然豊かな景勝地に恵まれています。また、能楽の始祖観阿弥が初めて座を興した地としても知られ、歴史と文化の薫り高いまちでもあります。

こうした背景をもとに、名張市は名張市観光戦略に基づき、『観光』で名張を元気に！暮らしを豊かに！をテーマに、関西圏からのアクセスの良さと美しい自然をはじめとする豊富な地域資源を最大限活用し、観光誘客と観光消費額の拡大による市内経済の活性化を図るための取組を進めています。

今回、この取組を地域の方々と一緒に推進する地域おこし協力隊（委託型）を募集します。

|  |
| --- |
| １　募集概要 |

**「地域観光プロデューサー」を募集します！**

名張市への観光誘客と観光消費額の拡大による市内経済の活性化の一翼を担う人材「地域観光プロデューサー」として活躍いただける「地域おこし協力隊（委託型）」１名を募集します。

※この募集は、市議会における令和７年度予算成立を前提に実施するものです。予算成立の状況により、本募集内容を変更又は募集を中止する場合がありますこと予めご承知おきください。

（１）募集人数

１名

（２）主な従事場所

なばり観光案内所（一般社団法人名張市観光協会事務所）を拠点に、名張市全域で従事

いただくことを想定しています。

（３）主な活動内容（一般社団法人名張市観光協会の方と一緒に活動していただきます。）

* 観光誘客を目的とした新たな事業やイベントの企画・運営
* 地域資源を活用した新たな土産物、ふるさと納税返礼品等の企画・開発
* ＳＮＳによる名張市の地域情報や観光情報の発信
* 名張市で開催されるイベントへの参画
* 行政、民間事業者、各種団体等との調整・連携　　　　　　　など

（４）その他の活動

* 三重県等が主催する協力隊のスキルアップ研修への参加（年間２、３回程度）
* 名張市が行う地域おこし協力隊の広報活動（広報紙への寄稿、ケーブルテレビ出演等）への協力
* 任期後の定住に向けた生活基盤の構築活動
* 日報、月報、年間活動成果の報告

（５）活動開始時期

令和７年４月１日から活動を開始いただく予定です。

|  |
| --- |
| ２　募集対象者 |

［必須要件］　次の要件をすべて満たす人が対象となります。

（１）応募時点で、都市地域等（「特別交付税措置に係る地域要件確認表」の名張市の要件を満たしている地域）に居住しており、名張市に住民票を異動して居住できる人

（２）心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる人

（３）普通自動車運転免許を有する人

（４）パソコン操作（ワード、エクセル等）、ＳＮＳの操作ができる人

（５）活動期間満了後も当市に引き続き定住する意欲のある人

（６）地方公務員法（昭和２５年法律第２６１号）第１６条に規定する欠格条項に該当しない人

［歓迎要件］　次の要件を満たす人を歓迎します。

（１）ビジネス英会話ができる人

（２）イベントの企画・運営に携わったことのある人

（３）商品の企画・開発に携わったことのある人

|  |
| --- |
| ３　待遇など |

1. 雇用形態

名張市地域おこし協力隊として名張市長が委嘱し、名張市との間で業務委託契約を締結していただきます。（名張市との雇用契約及び雇用関係はありません。）

1. 委託料

次のアとイの合計額を毎月委託料として支払います。

1. 地域おこし活動に対する対価

基本額　２０万円／月

※地域おこし活動に対する対価は、２年目以降、受託者との面談及び活動内容を審　査し、活動内容に問題がない場合、総務省「地域おこし協力隊の推進に向けた財政措置」で定める上限を超えない範囲で増額を行います。

1. 地域おこし活動に要する経費

１年間の総額が２００万円を超えない範囲の額で、活動に係る下記経費の実費を支給します。

原則として隊員の立替払とし、翌月の１０日までに業務委託料請求書を作成し、証拠書類とともに市へ提出いただきます。

|  |  |
| --- | --- |
| 市内の住居の借上料 | 賃貸借契約に基づき、借上料の一部を支給します。支給額は、名張市職員の給与に関する条例第８条の３の規定に基づき、算出した額（上限額２８,０００円／月）とします。 |
| 活動用車両の借上料 | 上限額３０,０００円／月※車両の自賠責及び任意保険、車検、点検、修理などの経費は自己負担となります。 |
| 協力隊に関する研修会への参加等に係る旅費 | 実費払い |
| 傷害保険加入料 | 活動中の怪我に備えて傷害保険に加入してください。（労働災害保険の適用はありません。）概ね月額１,０００～２,０００円程度 |
| 地域おこし活動に要する消耗品費 | 事務用品、活動に関する専門書、活動用の作業着など、消耗品として分類されるものが対象となります。 |
| その他市が必要と認めたもの | イベント開催、リーフレット制作、パソコンリース料やインターネット通信費、活動車等の燃料費など、業務の遂行に伴う活動に必要なものに限ります。備品の購入費は対象外です。 |

※住居に係る光熱水費や通信料、生活備品や消耗品、食費（活動時も含む）、転居に係る費用、活動以外でも使用できる物の購入費など、地域おこし活動とは直接関係のない費用は対象外です。

1. 任用期間

委嘱の日から令和８年３月３１日までとします。ただし、活動状況や実績等に応じて最長３年まで延長できます。

1. 業務日数等

業務日数は、ひと月当たり２０日程度（最低業務日数は１５日）、１日当たりの業務時間はおおむね７時間程度を目安とし、業務開始時間、業務終了時間、作業場所その他業務遂行に必要な事項の決定、個別具体的な業務の遂行方法は隊員が裁量によって行っていただきます。したがって業務時間を超過した部分の対価（残業代）は支払いません。

1. 社会保険等

業務委託契約のため、健康保険及び年金保険料等は自己負担となります。国民健康保険、国民年金に加入してください。

1. その他

・労働災害保険の適用はありません。活動中の怪我に備え傷害保険に加入してください。

・個人事業者として、必ず確定申告を行ってください。

・地域おこし協力隊員としての業務に支障がない範囲での副業は認めます。副業をしようとする

ときは、市に届出書を提出してください。

|  |
| --- |
| ４　応募受付 |

1. 受付期間

令和６年１０月４日（金）から　令和７年１月１０日（金）１７時必着

※下記③申込・問い合わせ先に②応募書類を郵送又は持参してください。

1. 応募書類（提出いただく書類）

　　●名張市地域おこし協力隊応募用紙（名張市ホームページからダウンロード）

　　●企画提案書　※第２次選考の際にプレゼンテーションをしていただきます。

テーマ「私が思う名張の魅力と観光への活用」

・独創性と実現性の高いものとしてください。

・書式は任意。Ａ４サイズ１～２枚程度

●住民票の写し

　　●運転免許証の写し

※選考結果に関わらず、提出いただいた書類は返却しませんのでご了承ください。

1. 申込・問い合わせ先

〒518-0492　三重県名張市鴻之台１番町１番地

名張市役所　産業部 観光交流室「地域おこし協力隊担当」宛

電話番号：０５９５－６３－７６４８ メールアドレス：kankou@city.nabari.ｌｇ.jp

|  |
| --- |
| ５　選考方法 |

受付期間中に応募があった場合、その都度随時以下のとおり選考審査を行います。

1. 第１次選考［書類選考］

応募書類をもとに、応募者が必須要件をすべて満たしているかどうかを確認します。結果については、選考審査終了後に応募者にメール及び書面により通知します。

実施時期　令和７年１月中旬

1. 第２次選考［面接選考］

第１次選考合格者を対象に、面接による第２次選考を実施します。

実施日時　令和７年１月２４日（金）午後１時３０分から

　※詳細な時間は第１次選考合格者に対し、改めてご案内します。

実施場所　名張市役所　３階　３０５会議室

実施内容　・自己紹介を兼ねたＰＲ（３分程度）

・提出いただいた企画提案書に基づくプレゼンテーション（５分程度）

・審査員からの質問（１５分程度）

　　　注意事項　・面接にお越しいただくための旅費は応募者の自己負担となります。

③　最終選考結果通知

最終選考結果については、第２次選考に参加いただいた方にメール及び書面により合否を通知します。

|  |
| --- |
| ６　採用決定後のスケジュール |

1. 委嘱状の交付

次のとおり、名張市地域おこし協力隊として名張市長から委嘱状を交付します。

日時：令和７年４月１日（火）午後１時から

場所：名張市役所

1. 業務委託契約の締結

委嘱状交付後速やかに、名張市との間で業務委託契約を締結していただきます。

1. 住民票の異動

委嘱日以降、速やかに住民異動届の手続きを行ってください。

|  |
| --- |
| ７　その他留意事項 |

1. 委嘱の取り消し

活動期間中であっても次の場合は委嘱を取り消すことがあります。

・地域おこし協力隊の自己都合により解嘱の申し出があったとき。

・地域おこし協力隊が法令若しくは職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。

・地域おこし活動に従事する者としてふさわしくない行為があったとき。

・地域おこし協力隊自らが名張市外へ住所を移したとき。

・心身の故障のために地域おこし活動の遂行が困難になったとき。

　　　　・その他、名張市が地域おこし協力隊員として不適格と認めたとき。